

地歴・公民科 学習の手引き 3年生（令和元年度入学生）

I 履修のしくみと学習内容

1年次	普通科・外国語科共通 学習内容 …… 世界史	世界史B（3単位） 必修	現代社会（2単位） 必修
		「近世のヨーロッパ」から西洋を中心に現代に直結する世界史を重点的に学びます。 また、2年次以降に世界史を履修しない人のために、近代以前のヨーロッパ、やその他の文化圏についても簡単に学習します。	
		現代社会	教科書を中心に基本的な社会の仕組みや問題点を取り上げ、現代の政治や経済、文化・生活について学びます。
2年次	普通科・外国語科共通 学習内容 …… 日本史B	日本史B（3単位）あるいは地理B（3単位）を 選択必修 で学びます。	
		<u>※2年で日本史Bを選択した人は3年次で地理は選べません。</u> <u>※2年で地理Bを選択した人は3年次で日本史は選べません。</u>	
		地理B	地形や気候など「自然環境」から、農牧業・鉱工業などの産業、国家、交通、通信や貿易などについて学びます。
3年次	普通科文系・理系共通 外国語科 普通科文系・外国語科のみ選択必修	公民探究（3単位） 必修 公民探究（2単位） 必修	世界史B（4単位）・日本史B（4単位）・地理B（4単位）のうち、 1科目を選び履修する。
	外国語科の選択科目	政治・経済（2単位）	もしくは 数学β（2単位）
		<u>※2年次の補足であったように、地理Bと日本史Bを選ぶときは制約があります。世界史Bは全員1年次に履修しているのので、誰でも選択できます。</u>	
	学習内容 ……公民探究	基本的な社会の仕組みや問題点を取り上げ、現代の政治や経済、文化・生活などについて詳しく学び、自ら考える力を育みます。 また受験で「倫理・政経」が必要な生徒向けに倫理分野を重点的に学びます。	
	世界史B	古代から近世までの各文化圏の成立とともに、現代社会との結びつきに重視した世界史の視点から、多角的に学んでゆきます。 （1年次の世界史「以前」を学ぶこととなります）	
	日本史B	江戸時代中期以降、明治維新から現代にいたるまでの日本の歴史を詳細に学びます。（2年終了時の続きとなります）	
	地理B	世界の諸地域、人口問題、都市問題、環境問題、民族問題などについて学びます。（2年次とは別な地理の分野について学びます）	

II 進学受験との対応について

<受験する大学によって様々なので、以下の原則を元に各自で調べること>

- ◎ 国公立文系希望生徒
地歴・公民科の科目は大学入学共通テストで2科目必要になります。
「世界史B」「日本史B」「地理B」「政治・経済」「倫理・政経」「現代社会」 から選択。
※国公立文系大学では2次試験にも地歴・公民科の科目受験が必要な学科もあります。
- ◎ 国公立理系希望生徒
地歴・公民科の科目は大学入学共通テストで1科目必要になります。
一般的には、普通科理系生徒は以下のようになります。
①4単位科目受験を要求している大学は「地理B」または「倫理・政経」
②受験科目の単位制限の無い大学は「現代社会」または「地理B」が一般的。
- ◎ 私立文系希望生徒
地歴・公民科の科目は大学入学共通テストで1教科必要になります。また個別の大学入試でも同様に地歴・公民が1科目必要になります。
「世界史B」「日本史B」「地理B」「政治・経済」のうちから1科目が一般的。
※一部の大学では「現代社会」受験も可能です。